

駒場松桜会会報

第65号

1999年9月1日発行
財団法人駒場松桜会
〒153-0044 東京都
目黒区大崎2-18-1
都立駒場高校仰光寮
電話03-3466-7579
振替番号
00190-8-28486



駒場の丘が桜から緑に変わる頃、小杉明子様(33中)から伝承ある松桜会の理事長を引き継ぐことになりました。立派に三年間を松桜会の為に尽くされました小杉理事長の後のその路線を崩さず頑張つて行きたいと思っております。

私は会報で紹介されてます「第三から駒場」の時代に在学しました。戦災で校舎の無い学校でしたけれど、憧れて入った第三高女。期待は裏切られませんでした。愛情溢れる先生方、気品ある上級生、そして同学年の友達とのレベルの高いこと、少々カルチャーショックを受けました。そんな環境の中で私は第三らしい雰囲気を感じることができました。第三から駒場へ移って行く姿を六年間在学して(昭和21年第三高女入学、昭和27年駒場高校卒業)、母校の一番苦しかった時代を体験しました私は、松桜会にもいろいろな形でそのパワーを反映したいと思つ

新理事長ご挨拶

理事長 中江千恵(駒4)

第三の先輩方がすばらしい女学校を築き上げ、駒場の後輩の方達がその伝統をしっかり守って下さいました。代々の校長先生を始め、先生方のお力も大きく、今も母校は輝いています。そして松桜会には人材が豊富でございます。会員の皆様は会員の宝と私は大切に思っております。事務局の愛情を持っており、事務局長と接し、才能を多方面で発揮し、しっかり事務管理をし、役員の方達も会の為に力を惜しまず参画して下さいます。私はこの様な学校と松桜会を自慢したい気持ちでいっぱいでございます。学校の為、松桜会の為に微力ではありますが、できる限りの力を注ぎたいと思っております。小杉理事長は和の松桜会をいつも考えていらつしやいました。私も知的品のいい、そして21世紀へ向かって発展して行く松桜会を願っております。

昨年から母校創立百周年へ向けての募金をお願いしておりますが、ご協力感謝申し上げます。これからも会員の皆様のご支援とご協力を多方面に亘りよりしくお願い申し上げます。

創立百周年記念事業「実行委員会」からのお知らせ

3年後(2002年)の母校百周年を記念して、同窓会としての記念行事・事業計画は、昨秋秋発行の会報でその骨子をお伝えいたしました。

今年に入り「実行委員会」が発足し、より具体化作業に入っております。今回は主要記念行事につき、その作業状況をお知らせします。記念事業は次回にお知らせします。

百周年のオープニングセレモニーを兼ねた祝賀パーティーを皮切りに、同窓生出演の「音楽の集い」(音楽祭・ジョイントコンサート)、卒業生の美術工芸展を区立美術館等で開催、学園祭時「目で見る第三・駒場の歩み展」等を予定しております。各行事に対し、ご協力いただけることがありましたら、文書にて駒場松桜会宛ご連絡ください。

駒場松桜会役員一覧(平成11年6月~平成14年5月)

理事長	中江千恵	駒4
校内理事	高田日呂美	校長
	上山良昭	教頭
	日下敦子	教員(駒15)
常務理事	石川清子	駒3
	阿部長太郎	駒6
	川井はるみ	駒9
理事	須賀富代枝	39中
	吉田富美枝	43西
	桑谷賢治	駒5
	高橋陽子	駒7
	横河利恵子	駒8
	石沢一子	駒15
	大谷久行	駒20
監事	小野啓一	教員
	篠田登美子	駒4
(顧問)	上田光子	26西
	小杉明子	33中
評議員	鹿野京子	32南
	森安子	34東
	藤原明子	34中
	久保田雅子	41北
	菊野節子	43西
	小川碧	駒3
	小林京一郎	駒5
	祝光	駒5
	森嶋恭子	駒5
	羽島知之	駒6
	糸太郎	駒6
	新妻紀子	駒9
	三上眞喜子	駒10
	米田貴子	駒14
	山内成将	駒15
	米田順子	駒18
	平山勢津子	駒18
	矢部一	駒21
	高橋紀美子	駒22
	三沢照代	駒23
	田中裕二	駒27
	南部知代	駒28
	小石惠子	駒29
	平野敦子	駒30

学園参加のお知らせ

日時 9月25日(土)・9月26日(日) 10時~15時
場所 本館3階 302教室
展示 「第二から駒場」

第三高女から駒場高校に變動する母校の過渡期を経験した卒業生から在校生へのメッセージ、写真等を展示。併せて仰光寮の「第三から駒場」物語も紹介。

◎休憩所 湯茶接待

駒場高校大学合格状況

Table showing university admission statistics for various departments including Liberal Arts, Science, and Education. Columns include university names and counts for different years.

駒場松桜会収支報告

Income Statement (収入の部) table for the 1998 fiscal year. It details various income sources such as membership fees, donations, and interest, with columns for budget, actuals, and differences.

Expenditure Statement (支出の部) table for the 1998 fiscal year. It details various expenses including administrative costs, maintenance, and other operational costs, with columns for budget, actuals, and differences.

- Summary of activities for the 1998 fiscal year, including a list of events like the general assembly, lecture series, and fund-raising efforts.

平成十一年度総会

五月十五日(土)午後一時から、母校会議室で平成10年度の総会が開催されました。今年役員が改選され、中江千恵新理事長(駒4)が就任の挨拶(一面参照)、続いて校内理事、新理事が紹介されました。



上山教頭(左)へ助成金贈呈

高田日呂美校長のご挨拶は学校の近況で、いろいろの面で上昇しているという明るい内容でした。生徒会への助成金を、新任の上山良昭教頭に染谷賢治理事(駒5)から贈呈。次に石川浩子常務理事(駒3)が平成10年度の事業報告及び平成11年度の事業予定を説明しました。



定例講演会よりよく生きる知恵 運動生理学の立場から 福岡大学教授 田中宏時氏(駒18)

私は高校一年の夏に駒場高校へ転入しました。陸上部に所属して、中距離を得意としていました。東京教育大学に入学して長距離に変更した頃、先天性の心臓病が見つかった。その時に運動生理学という研究分野があることを解剖学の田中先生に示唆されたのが、私とニココペイスの運動との出会いです。

運動生理学とは人体の機能を解明する学問です。それは動く身体の仕組み、動かさなくともどうなるか、を研究することでもあります。身体の機能を向上させるためにはどうしたら良いか、それは強い運動をすることが当時の学問の常識でした。心臓の機能低下にも強い運動が有効だと思われていました。しかし私は運動生理学を学んでいくうちに、その理論が正しくないと考えられるようになりました。運動をだんだん強くしていくと、あるところから急に負荷が増えてきます。そのクリティカルポイントを超えると疲労物質である乳酸が出てくるのです。息のあがらないうちに、息のあがらないうちに、息のあがらないうちに...

支那より 四国 一 四国は五月のしまなみ海道が開通して歩き回り、初夏の光と共に活気づいておられます。私共もその波に乗って楽しいお便りが出来ればどれ程喜ばかた存じます。ひとことは年に1回は必ずお便り下さい。この3年間で帰京された方、ご逝去された方など、今では人数も半減になりました。最近では三月末に越智文子様(30中)がお亡くなりになりました。あ、「さす」が第二ねえんのお口癖ももうお聞きする事が出来ず淋しい限りでございます。安田久代様(30東)は一月にご夫君をお亡くしになり先年普通寺市に設立された老人ホーム「白鳥荘」の施設長として後をお継ぎになりましたが、その懸命なお姿には頭が下がります。先日安田様と久し振りでお会いするべく、高松在住の櫻村エミ様(41西)伊東園子様(駒8)と私で丸亀市オリーブ、日で四人昼食を共にし、和やかなひとときを過ごしました。安田様以前よりお元気そうになりました。安心致しました。この日は生憎雨に祟られ一望出来る善の瀬戸大橋が、何れ霞んでしまいました。つら、つら、つら。た愛媛の新津選手様、29中、一忽那俊子様(35西)、と一緒には、橋のある風景を楽しみたいもの、お待ち望んでおります。転任など、現在四国にお住まいの方があれば、ご連絡下さい。連絡先 高松市今里町一四二一三 43番 福井幸子

春・秋二回の食事会をしております。二十人前後です。会に音楽を入れるのを試み、音楽代をいかに捻出するか苦勞しています。それと良い演奏の不足にも、チェロと、という声があるのですが、九響の人以外、良い奏者が見付からず、専ら邦楽で、琴・三味線・笛などを、古い植物園のお座敷で聴いたりしています。そろそろウタが尽きてきました。芸術は人々に生きる力を与えます。音楽はチケットの高いコンサートにしか存在しない。大きなホールでのコンサートでなく、もっと身近な音楽を、と思つて会社まで作つて努力してみました。結論は、どうも日本人はカラオケ文化に象徴されるように、観賞は嫌いで、自分でやる方が好きみたいです。一般市民はカラオケ、動物園、という順番で余暇を楽しく、そして、もう望み薄。せめて松桜会のメンバーに望みを託して、音楽を宣伝してほしい。誹刺をやっている高橋前委員長さんが体調が悪く、交替希望。候補の大竹君が会社が大変で2年待つてくれというので、私がピンチキターです。詩時をやっている早川さんが有力候補なのに、選んでいません。で、パンメサ福岡という音楽を広げるボランティアグループ、ハイツブランニングという音楽を売る会社、本業は才能教育研究会のピタノ科講師の多忙な私が期限付きで引き受けました。 駒9 田中やす子

母校の変遷

第三から駒場へー最終回

第三から駒場への変遷期を過ごした方達は、正に半世紀を超えての昔のことと懐かし思い返して下さいました。駒4が高3の時、母校は創立50周年、当時は教員で1951年でした。迎えました。2002年の百周年、感慨深いものがあります。このことで写真を送って下さいました。



第三から駒場への変遷期を過ごした方達は、正に半世紀を超えての昔のことと懐かし思い返して下さいました。駒4が高3の時、母校は創立50周年、当時は教員で1951年でした。迎えました。2002年の百周年、感慨深いものがあります。このことで写真を送って下さいました。

先生のこと、授業のこと
東洋史の早川先生は「ノートをとらずに話を聞きなさい。一時間二、三行メモすればよい、そして家に帰ってノートを作りなさい」とおっしゃって、生徒は真剣にお話を聞いた。不思議なもので、三原五郎、夏股開郎、先生の一言一句が頭にしみ込んでいった。音楽はツメ、デ、エ、エフとドイツ語の音階とみで、橋内先生は第三の生徒三人集まったところで、でもコーラスが出来るといいう方針で、一年生は合唱曲集(-)のやさしい外国民謡や讃美歌の小曲等を楽しく学んだ。おどり場や階段の下のスペースに何か所も立型のピアノが置いてあり、お休み時間にはここで自然とコーラスの輪が生まれた。

中国やソ連から帰還する兵隊さんが多くなく、その引揚列車に乗り込んで慰問した。昼頃の授業を

同期会だより



昭和21年運動会

紙や絵を渡したり、コーラスをしたりした。私達は勝手に兵隊さんに感謝し、けこう喜ばれたかと思っただけ、或る時、佐伯先生から余り深い方があるという注意を受けた。授業をぬけ出しての行動であったし、今考えればいろいろな思想的な問題が存在していたのかも知れない。私達は全体として考えて中道を守っていたと思いが、鋭敏な思想を口にした先生もあり生徒もいた。しかし、お互い思ったことを話し合い、学生生活全体は規律正しかった。

自由と言いつつも規範を離れず、自主的に考え、他を尊重し合った行動した。

良き時代に在学してき時代(と敢えて言いたい)を過ごすことが出来た事を誇りに思っています。(文責中江)



林正岡 松子先生

奉職したのは北日ヶ窪の木造校舎、退職した時も駒場の木造校舎。退職した時も駒場の木造校舎。退職した時も駒場の木造校舎。退職した時も駒場の木造校舎。



児島節子先生

第三高次に赴任したのは終戦の年(昭和20年)の四月で、その後一ヶ月で麻布の校舎は被災を受け焼失しました。その間の印象に残っていることは中庭でのご挨拶。壇から生徒の皆様のお挨拶。和やかな瞳との出会い。御目見待たれて口上は無しでした。石川キクノ先生の号令一声で、びらんと真直ぐになり、私語一つない様子。先生と生徒とのけじめのつけ方を知って感嘆した事。橋内先生の指揮で全生徒が直ちに一斉に美しいハーモニイをかし出す事。互酬と化した校舎の後片づけをされている間にも警報が鳴ると同時に退避。その間も無駄に過ぎないようにとの校長の指示が多分あったのだと思う。家庭科の授業と称して、酒の功罪・起源・原料などについて私が喋りました。

有原校長先生は塚から塚へと見廻っておられた。等々です。競争が終わって駒場の地に落ち着くまで、学舎を求めての放浪、学校の存続を願うての陳情等、校長や母の方々の、父母の方々のご苦勞はなまじく、その母の皆さんも大変なものでした。生徒の皆さんも何もしてなくて申訳ありません。今、人様から羨ましがられる事

駒場ファミリ

母親駒場高校は3年後には創立百周年を迎えます。仮に二世代約30年とする(100年では四世代目に入っていることとなります)。

孫 丸山裕子(駒37)
第三の母・姉妹
母 小山まき(29)
小山真由(33) 近藤春子(35)
五姉妹 桑原泰子(20) 阿部千枝(27) 吉村長枝(28) 藤原明子(34) 神谷久美子(40)

度から共学になりました。祝家では姉の尾張愛子(駒2)が駒場なので弟の祝光(一郎(駒5))続いて、妹湯田恵子(駒2)も入学しました。



駒9 幾代 昌子

皆様からのいろいろなケースの情報をお待ちしております。

松桜会コンサート

村井祐児 (駒10-7) クラリネットリサイタル

1999年11月27日(土) 14時開演 全席自由¥3,000 東京オペラシティ・リサイタルホール

プログラム

- サンサーンズ ナナク op166より
ラヴエル ハバネラ
ペリオ ゼクエンツァ
プーランク ソナタ (1962)
ミヨー 「スカラムージュ」より
バルトーク コントラスト



村井祐児 (Clarinet)

1963年札幌西高から都立駒場高校を経て東京芸大器楽科を卒業、日独交換留学生としてデットモルトの北西ドイツアカデミーに留学、クラリネットをヨースト・ミハエリス、室内楽をヘルムート・ヴィンシャーマンに師事。1972年、同校にてリスト試験を修める。

日本ではヒンデミットのコンチェルトを東響定期演奏会にて初演、現在までに東京で15回のリサイタルを開催。現在東京芸術大学教授。

山田武彦 (Piano)

東京芸大大学院音楽研究科作曲専攻修了、1993年フランス政府給費留学生として渡仏、パリ音楽院伴奏科に首席入学、J・ケルネル氏に師事。同科を首席卒業。日本内外で作曲、和声・ピアノ伴奏法等の研究を積みさまざまな演奏家と共演、内外から高い評価を得ている。

荒木優子 (Violin)

1996年桐朋学園大学音楽学部卒業、98年同大学研究科修了、文化庁より派遣されたトルコ・イスラエルでのコンサートに出演、第45回全日本学生音楽コンクール奨励賞受賞、第10回川崎音楽賞コンクール第3位入賞、辰巳朋子氏に師事。

お申込み 月曜日午前10時〜午後4時
TEL・FAX 03-3466-7579
主催：財団法人 駒場松桜会

村井さんのこと

この原稿をお願いして、さて見当たら、何と40年以上も前のことなのです。村井さんは最初から御一緒ではなくて、確か2年生の時に入っていらっしゃいました。

音楽科は40人余でしたが、男子はとも少なく音楽科には2、3人位だったのです。女子は人数が多し上に、皆元気が良く活発でしたので、どちらかという男子はびびりや静かでした。音楽の勉強も大分進んでいました。そんな中に入っていたら大丈夫かしらと内心心配して居りましたが、すぐには慣れ、それどころか級の中級の人物になつてしましました。

吉井 幽香

Table with 2 columns: Concert number (1-35) and names of performers.

百周年記念事業募金 賛同者芳名簿

本校創立百周年記念事業募金には多くの方からご芳名をお寄せ頂き、有難うございました。平成十一年七月末までに七百八十九名の賛同を頂戴いたしました。会員のみな様のご協力を感謝いたします、今後も引き続きつきましょしくお願い申し上げます。

理事長 中江 千恵

Table with 2 columns: Concert number (1-35) and names of performers.

平成11年度教職員異動

退職	事務室長 椎尾 順	転入	事務室長 藤崎 高教頭より
転出	教頭 岩脇 國夫	都立大学付属駒場高校庶務係長より	教諭(国語) 川原 博子
	教諭(国語) 山下 勇人	大森東高校より	教諭(数学) 確井 晴夫
	教諭(数学) 菅又 基紀	芝商業高校より	教諭(数学) 豊岡耕一郎
	教諭(数学) 島田 順	礎工業高校より	教諭(保健) 佐藤 基一
	教諭(数学) 日野 高教頭より	八王子東高校より	教諭(保健) 中田 康人
	教諭(保健) 堀江 節	小山台高校より	教諭(保健) 中山 恵子
	教諭(保健) 坂本 裕美	大森高校より	教諭(英語) 木村 玲子
	教諭(保健) 練馬 高教頭より	忠生高校より	教諭(音楽) 吉田安月子
	教諭(保健) 芝商業高校より	河合 宏吉	嘱託(化学) 古田 明美
	教諭(数学) 太田代美保	古田 明美	嘱託(保健) 守屋善三郎
	教諭(英語) 木村 嘉秀		
	教諭(英語) 永福 高教頭より		
	教諭(英語) 上山 良昭		
	教諭(英語) 藤崎 高教頭より		

母校生徒の活躍

男子バスケット部 関東大会出場
女子バレーボール部 関東大会出場
水泳部 関東大会出場
体操部 関東大会出場
陸上競技部 関東大会出場
空手道(個人) 関東大会出場
高校総体出場

同窓生の近況

☆6月に行われたトヨタ自動車(株)の株主総会後、張 富士夫氏(駒7)が社長に就任した。
☆4月に行われた統一地方選挙で、渋谷区議会議員に立候補の同窓生4名(奥谷賢治、駒5)・植野 修(駒20)・伊藤健志(駒32)・岡本浩一(駒32)全員当選。

会 員 通 信

私は走るのが好きです。TVで松江美季さんも駒場だと知った時はとても嬉しかったです。私もマラン頑張ります。(駒35-14)
「母校の変遷」はちょうど同時期に籍しておりましたので、その時の様子が手に取るように懐かしく拝見させて頂いております。次回も楽しみに致しております。(第三 45西)
関西暮らし50年をこし、なかなか上京できませんが、こちらの支部がいつも楽しい会を開いて下さいますので参加して、東京の香

りを味わっております。(第三 40東)

思いがけなく母校のニュースに接し、なつかしき一杯です。記事の中には担任山口海一先生の近況や特にうれしかったのは、石川キクノ先生のうしろ姿のお写真でした。長い間、忘れていた色々な思い出がよみがえってきました。(駒138) 在イタリア) 会報に「コチロン」のお知らせがありました。在学中の運動会を思い出しましたが、「コチロン」はフランス語の「Cochon」(17世紀末頃に踊られた組ダンス)の事だと思いましたが、この発音は「コチロン」ではなく、「コチヨン」です。外国語が日本に入ってきたのように変化して行くのがよくわかるような気がします。(駒17-10A 在フランス)

「コチロン」参加を

コチロンを踊る会
毎月第3火曜日(除8月、12月)午後2時~4時
母校2F 体育講義室
指導 小世原枝先生
100周年にむけ、より技を深めたい、合宿企画中です。
9月末に一泊で、八ヶ岳高原で行う予定です。ご希望の方は事務局へお問い合わせ下さい。
駒3同期会 10月30日(土) 12時
於 こまぎエミナリス
幹事 宮島茂子(1ホーム)
駒7同期会 10月2日(土) 16時30分
於 センテリィハイアット(新宿)

幹事 山本 博(7ホーム)
奥野弘子(8ホーム)
駒15同期会(118ホーム)
10月9日(土) 17時30分
於 こまぎエミナリス
15時より校内散策会を予定
連絡先 佐竹 伸矢(1ホーム)

駒場幼稚園だより

平成十一年度駒場幼稚園は、十四名の新入園児を迎え、在園児一八名で始まりました。
一学期には、子ども達の遊びを中心とした生活を大切にしながら私共の保育を見学し、多くの方々からうらやまされました。中でも、OMEP(世界幼児教育者機構)日独交流プロジェクトとして、ドイツの幼児教育者一名、そして全日本女性園長フォーラム出席の10名の園長先生方に見え頂き、評価して頂いた事は、私共の自信と、さらなる意欲となりました。
そして、今、当園を舞台に、文部省メディア教育開発センターが、教師教育教材・教育実習シリーズ・幼稚園篇を編集中です。出来上りが楽しみです。

平成12年度新入園児募集

○願書配布 10月15日(金)
○願書提出 親子面接・手続き 11月1日(月)
※公開保育 午前10時~
9月28日(火)・10月14日(木)
10月21日(木)・10月28日(木)
※説明会 午後2時~
10月15日(金)・10月28日(木)

事務局だより

会員名簿について
大阪の「人事福祉社」から東京都立駒場高等学校同窓名簿を発刊するといって、再度にわたって資料提供や申し込みを促すハガキが送られておりますが、同窓会では、名簿は独自に編集・発行しており、業者には依頼しておりません。くれぐれもおまちがえのないように願います。
なお、平成10年度松桜会会員名簿(平成10年末発行)は、送料共五千円です。ぜひご活用下さい。

ご寄付のお願い
母校創立100周年記念事業募金につきましては、引き続き振替用紙をお送りしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

会費について
引当会報と共に、会費の振込用紙をお入れしましたが、未納の方は、ぜひお支払い下さるようお願い致します。
振替番号 0019018128486

なお、長期未納の方には、さかのぼって三年分のみ(二年一、〇〇〇円)お支払いいただくことになっております。

訃 報

千々岩 富士夫先生
平成10年11月1日
謹しんでご冥福をお祈り申し上げます。